



由布市 議会だより

YUFU CITY COUNCIL

No.65
2022年2月



CONTENTS

- ◆ 令和3年第4回定例会 概要・議案質疑 1
 - 常任委員会報告 2~3
- ◆ 市政を問う(一般質問) 4~6
 - <佐藤郁夫 議員>
少子高齢化・過疎化に対する施策、他
 - <吉村益則 議員>
湯平の復興復旧について、他
 - <加藤幸雄 議員>
介護保険料が高い理由は、他
 - <佐藤孝昭 議員>
由布市の農政について、他
 - <坂本光広 議員>
商工観光の成果と方針について
 - <甲斐裕一 議員>
農業振興の施策について、他
 - <加藤裕三 議員>
「まちの未来像」について、他
 - <淵野けさ子 議員>
由布市型地域包括ケアシステムについて、他
 - <田中真理子 議員>
令和3年度上半期の財政状況について
 - <首藤善友 議員>
学校トイレの洋式化について、他
 - <高田龍也 議員>
由布市の財政について、他
 - <太田洋一郎 議員>
公園の整備を! 他
- ◆ 請願・陳情結果、賛否一覧、特別委員会委員、編集後記 裏表紙

令和3年 第4回由布市議会定例会概要

令和3年第4回定例会が11月30日から12月14日までの15日間開催されました。今定例会で上程された事件として報告1件、議案20件、請願1件、陳情1件を審議し、請願、陳情ともに趣旨採択、議案は全て原案可決されました。

【主な提出議案】

《予算》

令和3年度由布市一般会計補正予算(第7号)

歳入歳出それぞれに2億462万7千円を追加し、総額217億4,084万6千円とする。

(歳出予算概要)

- ・新型コロナウイルス緊急対策事業(サテライトオフィス整備) …… 1,100万 円
- ・新型コロナウイルスワクチン接種事業(3回目接種委託料等) …… 4,474万4千円
- ・小学校施設整備事業(挟間小学校用地購入費) …… 4,157万5千円
- ・公共土木施設災害復旧費(令和2年7月豪雨災害復旧費) …… 6,466万3千円

特別会計補正予算(国保、介護、後期高齢者医療、農業集落排水事業、水道事業)

……………詳細は2、3ページ

令和3年度由布市一般会計補正予算(第8号)

歳入歳出それぞれに14億1,246万円を追加し、総額231億5,330万6千円とする。

(歳出予算概要)

- ・新型コロナウイルス緊急対策事業(子育て臨時特別支援給付金) …… 2億9,511万9千円

《指定管理者の指定》

市内8施設の指定管理者の指定……………詳細は3ページ

議案質疑

「おおつる交流センター」の指定管理者の指定について

Q 自主運営になった時の財源確保の目途はついているか。

A まずは継続していくことを重点とし、多面的機能や中山間等の補助金を活用しながら、地域・行政・協議会とで計画を練り直し進めていきたい。

事務の委託の協議について

Q 119番通報の一括入電について、災害場所の特定に時間を要することにならないか。

A 県下一括の指令センターには由布市職員も派遣される。また、他市職員の対応でもある程度の場所特定ができるよう、システム整備や職員の練度を上げていきたい。

令和3年度由布市一般会計補正予算(第7号)

Q くすのき児童クラブ整備事業の減額について、減額後どのような計画で進めるか。

A 各候補地には交通量や耐震等の問題があり、現在は挟間小学校増築計画に児童クラブを含めた計画にしてもらうよう調整中。来年度30名ほどが利用できない状況があり、早急な支援員及び場所の確保にも取組んでいる。

Q 園芸産地整備事業について、白ネギ産地化を目指しているのか。また、来年度は。

A この事業はまとまった優良農地を確保するためのもので、その土地に合った園芸としてネギ類を推進したい。本年度のみの事業だが、県には継続の要望をしている。

総務常任委員会

令和3年度由布市一般会計補正予算（第7号）

歳入歳出にそれぞれ2億462万7千円を追加、予算の総額を217億4,084万円とするもの。

当委員会に係るものは、歳出で新型コロナウイルス緊急対策事業（企画）のロケーションや雇用創出等の推進に向けたサテライトオフィス整備に伴う旧由布院観光総合事務所の改修工事等や、アスベストの含有箇所が判明した旧湯布院公民館解体工事による工事費の増額。

全員一致で原案可決

由布市使用料及び手数料条例の一部改正について

手数料を徴収しない戸籍事項の証明について「戸籍に関し条例で定めるところにより無料で証明を行うことができる」むね規定している法律の規定に基づき、戸籍事項の証明手数料を無料で行う要件を定めるため一部改正を行うもの。

全員一致で原案可決

事務の委託の協議について

県内それぞれの消防本部で行っている119番通報の受信から出動指令を発するまでの業務について県内14消防本部を一元化し共同の消防指令センターにおいて一括処理する「消防指令業務の共同運用」を令和6年度に運用開始するにあたり事務委託を協議するもの。

全員一致で原案可決

教育民生常任委員会

由布市国民健康保険条例の一部改正について

健康保険法施行令等の一部改正に伴い、出産育児一時金の支給額を変更するため由布市国民健康保険条例を一部改正するもの

全員一致で原案可決

由布市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について

由布市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について

それぞれの施設等の運営に関する基準の一部改正に伴い、諸記録の作成を電磁的記録により行うことができるようにするため、条例の一部を改正するもの

全員一致で原案可決

令和3年度由布市一般会計補正予算（第7号）

委員会に関する主な歳入は、新型コロナウイルスワクチン接種対策費国庫負担金3,278万9千円。主な歳出は、新型コロナウイルスワクチン接種事業で3回目接種に係るワクチン運搬等の委託料4,477万4千円。挟間小学校の用地購入費4,157万5千円。

委員会として児童健全育成事業について、希望者全員が児童クラブに入れるようしっかりと対応すること、新型コロナウイルスワクチン接種事業については、3回目接種に際し万全を期すこと、小学校施設整備事業については、将来を見据えた長期的な計画を立てて事業実施すること、を意見として付した。

賛成多数で原案可決

令和3年度由布市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）

歳入歳出にそれぞれ330万1千円を追加し、総額を38億8,092万8千円とするもの。歳入の主なものは、一般被保険者療養給付費の保険給付費等交付金141万6千円。歳出の主なものは、共同電算処理の特別業務に係る委託料の増額106万6千円。

賛成多数で原案可決

令和3年度由布市介護保険特別会計補正予算（第2号）

歳入歳出にそれぞれ231万1千円を追加し、総額を42億19万9千円とするもの。歳入の主なものは、介護給付費準備基金繰入金49万9千円。歳出の主なものは、居宅介護福祉用具購入負担金195万3千円。

全員一致で原案可決

令和3年度由布市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）

歳入歳出にそれぞれ294万6千円を減額し、総額を4億6,852万5千円とするもの。保険基盤安定事業繰入金金の確定に伴うもの。

賛成多数で原案可決

産業建設常任委員会

令和3年度由布市一般会計補正予算（第7号）

歳出の主なものとして、中山間地域等直接支払対策事業1,188万3千円の増額は、新たな協定締結および加算措置される取組みによるもの。

園芸産地整備事業363万2千円の増額は、湯布院町塚原地区における白ネギ農地確保にむけた耕作者に対する交付金。

畜産経営事業219万9千円の増額は、おおいた豊後牛における雌牛の増頭分の増額および県有種雄牛を活用した人工授精事業における減頭分を合わせたもの。

都市計画事業500万円の減額は、事業費を見直し、入札残を減額するもの。

公共土木施設災害復旧費6,466万3千円の増額は、令和2年7月豪雨に係る市道向原野田線の橋梁合併施工工事の増額、および湯布院町鹿出橋復旧に係る水道管仮設工事負担金、並びに令和3年8月秋雨前線災害に係る市道津々良奥江線など5路線の復旧工事費。

委員会として、森林整備事業の減額について現地確認や事業要綱等、根拠をおさえて予算計上を行うべきとの意見があった。

また、園芸産地整備事業について新規就農者の経営安定と今後のモデル事業として他地域にも波及させてほしいとの意見があった。

全員一致で原案可決

令和3年度由布市農業集落排水事業特別会計補正予算（第2号）

歳入歳出それぞれ206万8千円を追加し総額を8,971万7千円とするもの。

施設維持管理事業は、挾間町来鉢地区の中継ポンプ修繕費186万3千円。

全員一致で原案可決

令和3年度由布市水道事業会計補正予算（第3号）

| | 補正額 | 総額 |
|-------|----------|-------------|
| 収益的支出 | 114万4千円増 | 8億4,658万7千円 |
| 資本的収入 | 964万7千円増 | 3億1,360万7千円 |
| 資本的支出 | 964万7千円増 | 6億2,343万7千円 |

全員一致で原案可決

8つの施設に関する指定管理者を指定する議案を審議し可決しました。

※（ ）内は指定管理者

乙丸温泉館（乙丸区）



本市の成功モデルとなるよう関係課で連携を図り、今後の運営に反映させるように、また財源確保についても自立できるよう指導を求めた。

湯布院福祉センター（由布市社会福祉協議会）



多くの市民の方が利用しやすい環境整備をするよう意見を付した。

おおつる交流センター（大津留まちづくり協議会）



本市の成功モデルとなるよう関係課で連携を図り、今後の運営に反映させるように、又財源確保についても自立できるよう指導を求めた。

由布市TIC（由布市まちづくり観光局）



自主運営・自主管理を行えるよう内部精査が必要であるとの意見があり、行政として当施設が独立採算をとれるよう注視し、必要に応じ指導すべきと意見を付した。

かぐらちゃや（縁の里）、陣屋市場（挾間町農村女性陣屋市場組合）、川西農村健康交流センター（田舎の地花良）、下湯平地域特産物加工施設（下湯平地域特産物加工所管理組合）については、今後とも地域活性化のための運営を継続してほしいとの意見が出た。



佐藤 郁夫 議員

少子高齢化・過疎化に
対する施策、他

Q 少子高齢化が進み過疎化問題に対して重点施策をどのように配分するのか。

A 市内全域を対象とした「移住者等居住支援事業」に過疎・辺地地域特別加算を設け人口減少に歯止めをかける施策を検討していく。

令和4年度当初予算編成では事業費ベースで5億円の特別枠を設け「産業振興及び地域創生の加速」事業も1つで特産品の生産・販売力の向上、農・商・観の連携など独自性・独自性を兼ねた事業に取組み地域創生を前進させたい。

Q 子育てしやすく、子どもたちが暮らしやすいまちづくりをどう進めていくのか。

A 出生数が減り続ける対策で経済的不安の解消として高校生等までの医療費の無償化や3才以上の保育無償化、第二子以降の保育料無償化等も実施する。

その他、市長・市議選の分析と市学校規模適正化推進計画の進め方も質問しました。



吉村 益則 議員

湯平の復興復旧に
ついて、他

Q 湯平の復興復旧について

A ・温泉源の安定的な供給の為に調査を行うので共同温泉の再開にも少し時間がかかるが、配湯管敷設工事を一期二期工事と順次進めて行く。

・県道工事と河川改修は令和4年3月末完成を目指し、関係団体と連携し取り組む。

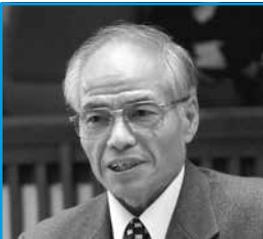
・避難所については、施設の新設や整備も含めて湯平温泉活性化対策検討会議など地域住民の声を十分聴いて取り組みを進める。

Q 移住について

A 市内への移住者に対して「由布市に住みたい事業」など、様々な支援対策を今後も充実させると共に移住後のフォローアップも「地域おこし協力隊」と共に連携して取り組む。

Q 水道料金について

A 水道事業運営協議会からの答申と今後開催する水道事業の現状と課題をご理解頂くため、市民の皆様に向けた説明会に寄せられたご意見等を元に、料金体系と料金設定について将来を見据えた上で市の方針を決定していく。



加藤 幸雄 議員

介護保険料が
高い理由は、他

Q 由布市の介護保険料が県下一高い理由は。

A 市内や近隣に介護関連サービスを行う事業者が多く、サービスを充分に利用できる環境にあるため。

Q 保険料ですが、利用者が多くサービスの質がものすごく高いのか。施設の介護の質が良いという調査はされているか。

A そういう資料は準備していきたい。

Q 新型コロナ対策について、令和3年10月末現在のワクチン接種率は。

A 1回目接種は、接種対象者の85.5%に実施済。11月17日現在で、2回目接種完了者は対象者の86%、全人口では約76%の方が接種完了している。

Q 3回目のワクチン接種の計画は。

A 12月1日から令和4年9月30日まで行う。12月は先行して医療従事者から順次接種を行っていく。3回目接種対象者には接種券一体型予約票を郵送するので、接種券が手元に届いたら市コールセンター等で予約をし、3回目を接種することになる。

Q 未接種の方の啓発は。

A 未接種の方、40歳未満の方は、市のコールセンターで対応している。



佐藤 孝昭 議員

由布市の農政に
ついて、他

Q 東庄内地域の農地でも、小作者が高齢のため、耕作放棄地になる可能性が出ています。農地中間管理機構も含め、その対策は。

A 高齢等により離農される農家が増える中、農地の賃借や中山間地域等直接支払制度などの利用状況を整理し、担い手への集積など活用方法について、情報を早めに収集し、農地が有効に活用されるように努めてまいります。

Q 子育て世代からは、大分市の七瀬川自然公園のような子供達を遊ばせる多目的公園を望む声が多いが、それらを由布市に創る検討はできないのか。

A 子供の冒険心や心身の能力を高める必要な施設であることは十分理解している。多目的公園も含め、今後市全体を見据えた上で、土地の確保、財源の確保、想定した利用者等の多方面から総合的に検討をする必要があります。

※ほかに「庄内総合公園の遊具の再設置を」「天神山駅公衆用トイレの管理の是正を」「市の考える「まちづくり協議会、の方向性や取組姿勢は」「投票率の向上政策は」「小・中学校からの主権者教育は」等について質問しました。



坂本 光広 議員

商工観光の成果と方針について、他

- Q** 相馬市長の商工観光について一期目の成果と二期目の方針を伺う。
- A** 一期目から変わることはない公平・公正なまちづくりの中で地場中小企業を応援する仕組みづくりとして異業種交流会を開催し、市内の業者間連携を促し、由布市の地場産業の基盤づくりの取り組みを始めることが出来ました。地域経済の活性化や雇用機会の創出及び、地域に密着する人材の確保の為、創業支援事業も創設しました。二期目に際しましても「産業振興のまちづくり」を念頭に、由布市まちづくり観光局や由布市商工会との連携をさらに強固にし、市内中小企業が行う人材確保や能力・技術等の習得・向上の人材育成の支援を行い、雇用の促進を図る事業や異業種交流会を継続的に進める中で企業間の情報共有を図り、地場産業を応援支援して行きます。観光面では、観光事務調整会議を定期的に開催し、情報共有を図る中で、災害、コロナ禍からの復興に向けて、競争力の高い魅力ある由布市観光を目指して行きます。



甲斐 裕一 議員

農業振興の施策について、他

- Q** 農業法人、集落営農の経営状況はオペレーターの高齢化が進み組織の存続が心配だが、その対策はどのように図っていくのか。
- A** 集落営農法人が広域的に地域農業を担う目的で設立された「(株)ゆふ農業サポート」でのドローン等を用いたスマート農機の導入活用による省力化を進め、地域農業への支援策を進めていく。
- Q** 消防団員を確保するため、費用弁償制度の見直しをすることはできないか。
- A** 消防団員の実情は、少子高齢化に加え、若者の減少、団員の多くが会社員のため、団員の確保が難しいと考えられる。また、費用弁償については、現在消防庁から消防団員の報酬等の処遇改善の通知があり、今後研究していきたい。



加藤 裕三 議員

「まちの未来像」について、他

- Q** 「まちの未来像」次世代に繋ぐまちづくりをどう進めていくのか。
- A** 第2次基本構想、重点戦略プランの本年評価では情報発信不足や事業の着実な実施等の意見があり、令和4年度事業に反映し計画期間内でA評価到達に努力する。人口ビジョンを作成し、人口推移を注視したうえで計画を策定しているが、人口減少に起因し後継者不足等で農業、観光関連をはじめ空き家、地域コミュニティ低下などに影響がある。各種施策を総合的に丁寧に進め地域の魅力を増加させていく。
- Q** 市内中学校の部活動の現状について。
- A** 市内中学校全体で運動系部活動参加率は61.7%で10種競技が開設し、教職員全員で複数体制での指導及び部活動指導員を配置し技能向上に努めている。年々部活動への参加が低下傾向にある。地域型スポーツクラブ等組織と連携し進めていき、学校体育の充実に努める。

その他「定年延長及び市職員について」「コロナ禍における行事、イベントの開催について」



淵野 けさ子 議員

由布市型地域包括ケアシステムについて、他

- Q** 市長選で掲げた7つの想いである「由布市型地域包括ケアシステム」の構築への具体的な考え方、計画を伺う。
- A** 今後の計画は第8期介護保険事業計画に沿い、市内全域に通いの場を更に広げ、認知症サポーター養成講座の開催等高齢者が住み慣れた地域で日常生活が送れるよう支援が包括的に確保される体制の構築を進める。
- Q** 医療と介護の連携、進捗状況は進んでいるか。
- A** 今後もICTを活用した業務の効率化を図り、不足する介護人材確保につなげるとともに医療と介護の更なる連携を深め在宅医療介護の連携を進めていく。
- Q** 現状は高齢者にとって利用しやすい交通網か。
- A** ユーバスの運行のみの対応は困難な状況も見受けられる。今後は移動販売やタクシー利用助成等福祉の観点を含めて多面的に検討する。

※その他、海老毛一上市一山田線（市道）について、カーブミラー設置について、子育て支援センター、子宮頸がんワクチン接種について伺いました。



田中 真理子 議員

令和3年度上半期の
財政状況の動向について

Q 上半期の財政状況は。

A 9月末時点で予算額の収入率は43.9%、執行率38.7%で前年度と比べ低下している。要因として、前年度上半期に執行された特別定額給付金の事業費が多額であった事が挙げられる。新型コロナウイルス感染症は、経済環境の悪化をもたらす要因となっており、今年度の市の財政運営にも影響を及ぼしている。市税収入について、令和2年度と比べ約2億7千万円の減収が見込まれている。

Q 観光業への経済対策は。

A 国において事業復活支援金など、経済対策に大規模な補正予算が予定されており、国や県の経済対策を念頭に市の対応を図りたい。

Q 生産者等への経済対策は。

A 農林水産物の需要が減退する中、スマート農林水産業の推進、水田畑地化による高収益化、担い手の確保・育成のため、新規就業者の研修支援等、農林水産業の活性化を国や県の制度を利用し検討していきたい。



首藤 善友 議員

学校トイレの洋式化に
ついて、他

Q 市内各小中学校のトイレを一気に洋式にと求めた。

A 順次計画している。

Q 年次計画を示せ。

A 洋式率の悪い学校を中心に年次計画を作っていきたい。

Q 挟間地区の放課後児童クラブについて、来年度入学予定の児童約30人が児童クラブに入れないと必死に訴える手紙を議場で読み上げ、早急な対策を求めた。

A 挟間小学校の整備と併せ児童クラブの検討をしているが、その間の臨時的措置についても、今検討している。

Q 社会福祉協議会について、職員の待遇改善と役員報酬が高すぎるとして、県下の一覧表を示し、大分市1回の理事会4千円、由布市は1万円。常務理事大分市年間312万、由布市349万。指導を求めた。

A 正式な手続きの上で決定されたと認識している。

米価大暴落、農家への支援、国へ意見書等提出せよ。獣害に対し市の予算増を求めた。



高田 龍也 議員

由布市の財政に
ついて、他

Q 新型コロナウイルス感染症の影響を受け、令和4年度一般会計歳入内の自主財源の減収は安易に予想されるが、自主財源増収に向けての施策を具体的に、目標増収額を交えて伺う。

A 中長期的には自律的な財政運営を行うことが非常に難しいと想定し、今年度、由布市新たな財源検討チームを設置しました。

具体的な実行計画として、市税収の確保・受益者負担の見直し・財産の利活用・寄附金収入の確保・その他収入の確保です。新たに生じる財政効果額は特徴的なものとして、宿泊税を導入した場合、年間9000万円から1億8000万円、入湯税の超過課税導入で平成29年度対比年間6300万円の増収、未来ふるさと基金サイト拡充等で、令和2年対比で年間2億円の増収を見込んでいます。

質問の詳細・その他質問は、由布市HPの由布市議会インターネット議会中継中の録画中継をご覧くださいませ。



太田 洋一郎 議員

公園の整備を！ 他

Q 子育て世代を中心に新規の公園設置や既存公園の整備を望む声を多く聞く。各振興局単位でアンケート等によりニーズを把握し施策として計画的に進める必要があると考えるが。

A 公園の設置や整備については市民の方々から要望を頂いており、その必要性は十分理解している。今後、由布市全体を見据えた上で、土地の確保や財源の確保、年間の維持管理費等、全体を想定し総合的に検討する必要があると考える。その上で計画的に進めるようにしたい。

Q 開館してもうじき一周年をむかえるラックホールだが、利用しづらいとの声を多く聞く。市民から愛される公民館となるようアンケートや目安箱等で調査し、改善の必要があれば対応する必要があると考えるが。

A 11月15日に公民館を利用する10団体、14名と意見交換会を開催しご意見を伺いながら、使い勝手の良い、さらに愛される公民館を目指したい。

Q 意見交換会だけではなく、その都度市民の声が反映されるように目安箱の設置を要望する。

A 目安箱も含めどのような方法が良いのか前向きに検討する。

令和3年第4回定例会で審査した請願・陳情の結果

| 区分 | | 件名 | 代表提出者 | 結果 |
|----|---------|---|-------------------------|------|
| 請願 | R3 6 | コロナ禍による米価下落の対策を求める請願 | 大分県農民運動連合会 代表者 小野 幹雄 | 趣旨採択 |
| 陳情 | R3 2 | 湯布院地域のユーバスを、ノルクで導入済みの「事業者協力型自家用有償運送」に変更し、実際にかかる費用で委託する実験運行に1日も早く着手してください。 | 谷 千鶴 武内 良高 | 趣旨採択 |

賛否一覧表

※○=賛成、●=反対、退=退席、欠=欠席、議長(長谷川建策)は採決に加わらない。

[令和3年第4回定例会]

※その他の上程された議案については、全員賛成で可決

| 議案名 | 議決結果 | 議員名 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-------------------------------|------|-----|----|-------|------|-------|------|-------|------|------|------|-------|-------|------|------|------|------|------|------|------|------|---|
| | | 賛成 | 反対 | 長谷川建策 | 鷲野弘一 | 田中真理子 | 佐藤人己 | 淵野けさ子 | 佐藤郁夫 | 甲斐裕一 | 加藤幸雄 | 太田洋一郎 | 平松恵美男 | 加藤裕三 | 田中廣幸 | 吉村益則 | 坂本光広 | 高田龍也 | 佐藤孝昭 | 志賀輝和 | 首藤善友 | |
| 議案74 事務の委託の協議について | 原案可決 | 16 | 1 | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ● |
| 議案75 令和3年度由布市一般会計補正予算(第7号) | 原案可決 | 16 | 1 | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ● |

特別委員会の委員が決定しました (◎：委員長 ○：副委員長)

| | | | | | |
|--------------------|------------------|-----------------|-----------------|-----------------|-------|
| 議会広報編集 特別委員会 | ◎加藤 幸雄 加藤 裕三 | ○首藤 善友 田中 廣幸 | 田中 真理子 坂本 光広 | 淵野 けさ子 佐藤 孝昭 | 志賀 輝和 |
| 議会活性化調査 特別委員会 | ◎佐藤 孝昭 平松 恵美男 | ○高田 龍也 加藤 裕三 | 甲斐 裕一 田中 廣幸 | 太田 洋一郎 坂本 光広 | 志賀 輝和 |
| 日出生台演習場対策 特別委員会 | ◎加藤 幸雄 加藤 裕三 | ○坂本 光広 田中 廣幸 | 鷲野 弘一 吉村 益則 | 太田 洋一郎 高田 龍也 | 志賀 輝和 |

編集後記

新年おめでとうございます。昨年は市議会議員の改選でした。無投票で全員当選しました。これから、4年間市民の皆様の安心・安全で住みやすい由布市になるよう執行部と協力しながらやっていきます。慣れた議員ばかりです。私も2回目の編集委員長です。遠慮なく注文を付けたり、意見を言ってください。その中で由布市はもっと住みやすくなる方法も新たな取組みも生まれると思います。令和2年7月の豪雨災害や新型コロナウイルスで悩まされていますが、少しでも早い復旧に向けて努力することが我々の仕事だと思っています。そのために頑張りますので、市民の皆様のご協力をお願いします。

委員長 加藤 幸雄



このQRコードは市議会のホームページにつながります。

次の由布市議会は2月24日(木)に開会予定です(令和4年第1回定例会)